



2021年11月1日

各位

会社名 セントラル硝子株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 清水 正
 (コード番号4044 東証 第一部)
 問合せ先 経営管理室長 金井 哲男
 (TEL. 03-3259-7062)

2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異
 および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2021年5月11日に公表いたしました2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と本日発表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、通期連結業績予想につきましても修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績値との差異
 (2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2021年5月11日公表)	97,000	2,000	3,000	2,000	49.42
実績値 (B)	98,105	2,599	4,138	2,936	72.55
増減額 (B-A)	1,105	599	1,138	936	
増減率 (%)	1.1%	30.0%	38.0%	46.8%	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	84,030	△732	△1,008	△1,990	△49.20

2. 2022年3月期通期の連結業績予想の修正
 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2021年5月11日公表)	197,000	7,000	8,000	3,500	86.49
今回発表予想 (B)	203,000	6,000	8,500	2,500	61.78
増減額 (B-A)	6,000	△1,000	500	△1,000	
増減率 (%)	3.0%	△14.3%	6.3%	△28.6%	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期通期)	190,673	4,064	4,749	1,230	30.40

3. 理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、半導体用途の特殊ガス関連製品、農薬関連製品の販売が好調に推移したことに加えて、持分法による投資利益の増加、固定資産の譲渡に伴う特別利益の計上等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が前回発表を上回りました。

ただし、当社を取り巻く事業環境につきましては依然として厳しい状況が続いており、年初予想の前提に対し、為替は円安基調に推移、原燃料価格は高騰傾向にあり、物流の逼迫や半導体供給不足をはじめとした世界的なサプライチェーンの混乱による影響などの変動要因が想定されます。

それらの要因を織り込み、当第2四半期連結累計期間の実績を踏まえ、通期の業績予想を見直しましたが、通期業績予想としては年初の計画から適示開示に該当する大幅な乖離はないという結果になりました。しかしながら、開示セグメントの事業ごとでは影響が大きく異なりますことから、内訳となるセグメント別の予想を見直し、2021年5月11日に公表いたしました通期の業績予想を修正、開示することといたしました。

<ご参考>

上記2.「2022年3月期通期の連結業績予想の修正」における営業利益内訳

	ガラス事業	化成品事業	合計
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A) (2021年5月11日公表)	△500	7,500	7,000
今回発表予想 (B)	△3,000	9,000	6,000
増減額 (B-A)	△2,500	1,500	△1,000

※この業績予想は、当社が現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因によりこれらの予想とは異なる場合があります。今後の状況の変化に伴う影響を慎重に見極めながら、適宜見直していくこととしております。

以 上